

非常災害対策(備蓄物資状況)について

社会福祉法人ほたか会では、すべてのお客様に安全かつ安心して施設をご利用いただけますよう、消防計画に基づく防火管理や震災他の災害予防対策はもとより、災害発生時のための職員行動計画を定め、積極的な非常災害対策を講じております。また、各施設には大規模災害に備えて次の災害用物資（食糧・飲料水・介護用品等）を備蓄しております。

○各施設の備蓄状況

食糧・飲料水	アルファ化米 ^(※1) ・高カロリー栄養食 ^(※2) ・缶詰 ^(※3) ・飲料水を2～3日分
生活・介護用品	簡易トイレ・オムツ類・ペーパータオル・マスク・ゴミ袋・医療用衛生材料を7日分
その他	自家発電設備やポータブル発電機の設置があり、大規模災害時のライフラインの供給の確保にも努めています

(※1) 炊飯後の米を特殊加工で乾燥させたものです。使用時は水で戻します。五目御飯やご高齢者に配慮したお粥の備蓄もあります。

(※2) 1本(200cc)で200kcalを補給できる高カロリー栄養食です。ランニングストックとして備蓄しています。

(※3) 高齢者に配慮した柔らかい素材のものを採用しております。調理を要さないパンの缶詰もあります。

○ほたか会グループの取り組み

当法人が属するほたか会グループの各拠点には、各施設の備蓄の他に、2日分(各施設の備蓄分を合わせると4日分)を想定した食糧・飲料水の備蓄と0.5ヶ月～1ヶ月分の使用量を想定した介護用品が備蓄されております。



各施設における備蓄状況①



各施設における備蓄状況②



自家発電設備(青梨子荘)



ほたか会グループ各拠点における備蓄